

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 広島県福山市  
 本事業の担当部署名 ネウボラ推進部みらい世代育成課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.1 結婚支援センターに関する取組						
個別事業名	出会いの場創出事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和8年度		
総事業費(A)(円)	32,130,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	32,130,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	32,130,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役員費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	32,130,000	0	0	0	32,130,000	
	対象経費支出予定額	32,130,000	0	0	0	32,130,000	
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt; ※全事業共通                  2025年(令和7年)10月に少子化対策専門家会議を立ち上げ、会議では、結婚・出産・就職・定住などの支障となる背景事情に対処することが、結果として少子化対策となる、という考え方への転換が提言された。                  その提言を基に、結婚や出産を押し付けるのではなく、個人の価値観を尊重し、若者や女性の自己決定を妨げている要因を取り除くことを本市少子化対策の基本方針とし、結婚を希望する人への支援や、若い人が結婚・子育てを考えられる職場づくりなどに取り組んでいく。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;                  個人の価値観の尊重を前提としたうえで、AI等の高度化が図られたマッチングシステムを活用した出会いの機会を創出するとともに、結婚に関する相談やマッチング後の伴走支援、イベントによる対面での出会いの提供、ライフデザインセミナー等を一体的に行うことで、結婚を希望する若者を出会いから結婚まで切れ目なく支援するものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	AIマッチングシステム構築	趣味や価値観が合う相性の良い異性をAIが紹介するAIマッチングシステムを導入する。 10月:システム運用開始 12月:システム本稼働				
	2	コーディネーターによる相談支援(常駐2名)	コーディネーターが、個人の希望に沿って、結婚に関する相談への対応やお見合いへの同席・相談対応などマッチング後の伴走支援を行う。 マッチングシステム運用開始前: イベントやセミナー参加者からの相談対応を試行的に実施。 マッチングシステム運用開始後: 登録者の事前面談やお見合いからの相談に対応。				
	3	イベントによる出会いの機会の提供・ライフデザインセミナー等の開催	(イベントによる出会いの機会の提供)3回 各80人想定 趣味・仕事等をテーマとしたイベントを実施する。また、参加者に対して、コミュニケーションの回り方、マナーや身だしなみ等のスキルアップに向けたセミナーを実施する。 (ライフデザインセミナー等の開催)2回 各60人想定 結婚生活をイメージできるライフデザインセミナー等を開催する。				
<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚活イベントに参加してマッチングした組数		組	60 (R8年度)	68 (R7年度)
	この地域で子育てしたいと思う親の割合		%	96 (R8年度)	93.3 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	1,730 (R6年)	
		婚姻率		3.9 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	設置後、6ヵ月以内の会員登録数	人	500 (R8年度)	—
	②	イベントの参加者数	人	240 (R8年度)	325 (R7年度)
	③	セミナーの参加者数	人	120 (R8年度)	325 (R7年度)
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	85 (R7年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	—
	④	システム・コーディネーターによる相談支援の交際成立者数	件	20 (R8年度)	—
	⑤	イベントのマッチング件数	件	60 (R8年度)	68 (R7年度)
⑥	セミナー受講後に不安が解消された人の割合	%	85 (R8年度)	—	
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 広島県福山市  
 本事業の担当部署名 ネウボラ推進部ネウボラ推進課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.2 若い世代の描くライフデザイン支援						
個別事業名	プレコンセプションケア推進事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	新規
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和8年度		
総事業費(A)(円)	4,500,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	4,500,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	4,500,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	4,500,000	0	0	0		4,500,000
	対象経費支出予定額	4,500,000	0	0	0		4,500,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通          2025年(令和7年)10月に少子化対策専門家会議を立ち上げ、会議では、結婚・出産・就職・定住などの支障となる背景事情に対処することが、結果として少子化対策となる、という考え方への転換が提言された。          その提言を基に、結婚や出産を押し付けるのではなく、個人の価値観を尊重し、若者や女性の自己決定を妨げている要因を取り除くことを本市少子化対策の基本方針とし、結婚を希望する人への支援や、若い人が結婚・子育てを考えられる職場づくりなどに取り組んでいく。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;          若い世代にプレコンセプションケアについて情報提供し、ライフデザインや将来の健康を考えた健康管理が行えるよう行動変容を促し、相談体制を整備することで、将来妊娠や出産を望んでいる人が希望を叶えられるよう支援する。</p>						

個別事業の内容	番号	項目	内容
	1	参加型の啓発事業	女性を対象にした参加型の啓発事業「まちの保健室」を年2回実施 内容:骨密度やヘモグロビン値など、女性の健康に関わる4項目の数値を測定し、その結果を踏まえ、将来のライフデザインを見据えた健康づくりを、若いころから行うために、食生活や生活習慣改善、産婦人科等のかかりつけ医を持ち、相談することの大切さなどを情報提供し、行動変容につなげる。
	2	学生や若者への講座	中学生や大学生、若者を対象に、委託事業者によるオンラインセミナーを開催 【実施予定】各20～100人想定 中学生向け 3回 大学生向け 2回 若者向け 1回
	3	情報発信	若者向けの(チラシ 現物1,000部及び電子データ、動画1本作成等)、動画(1本)などを作成する。教育委員会を通じて、中学校や高校に周知を依頼する。若者に興味を持ってもらえるよう、SNS等を活用した情報発信を行う。

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚活イベントに参加してマッチングした組数		組	60 (R8年度)	68 (R7年度)
	この地域で子育てをしたいと思う親の割合		%	96 (R8年度)	93.3 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	1,730 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	募集定員に対する参加者数の割合	%	70 (R8年度)	—
	②	ホームページ等のリーチ数	件	3000 (R8年度)	625 (R6年度)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
④	将来を見据えた今の自分の健康管理に取り組みたいと思った参加者の割合	%	90 (R8年度)	—	
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 広島県福山市  
 本事業の担当部署名 ネウボラ推進部みらい世代育成課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	3.2.2 地域全体で結婚・子育て、子育てと仕事の両立と多様な働き方を応援する気運醸成							
個別事業名	結婚・子育てを応援する機運醸成事業					新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～		令和9年3月31日		事業開始年度	令和6年度
総事業費(A)(円)	2,550,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,550,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	2,550,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	110,000	40,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	110,000	40,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	2,400,000	0	0	0	2,550,000		
	対象経費支出予定額	2,400,000	0	0	0	2,550,000		
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0			
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p>&lt;自治体における少子化対策の全体像&gt;※全事業共通          2025年(令和7年)10月に少子化対策専門家会議を立ち上げ、会議では、結婚・出産・就職・定住などの支障となる背景事情に対処することが、結果として少子化対策となる、という考え方への転換が提言された。          その提言を基に、結婚や出産を押し付けるのではなく、個人の価値観を尊重し、若者や女性の自己決定を妨げている要因を取り除くことを本市少子化対策の基本方針とし、結婚を希望する人への支援や、若い人が結婚・子育てを考えられる職場づくりなどに取り組んでいく。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;          ①ふくやまカップル・新婚応援パスポート          結婚を希望する人への支援として、新婚夫婦や婚姻予定のカップルを対象に、市内の企業や店舗等で特典サービスを受けられる「ふくやまカップル・新婚応援パスポート」を交付し、福山市全体で結婚に対する気運を醸成する。          ②子育て応援ウィーク          若い人が結婚・子育てを考えられる職場づくりの取組として、従業員の休暇取得・定時退社等の促進や親子で参加できるイベントを実施し、企業における働き方改革の促進とともに市民や企業の意識改革を図り、子育て家庭を社会全体でサポートしていく。</p>							
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	カップル・新婚応援パスポートの交付	地域を挙げて結婚を応援する気運の醸成を目的として、2年以内に婚姻予定のカップルや2年以内に婚姻届を提出した新婚夫婦に対して、協賛店舗利用時に提示すると特典サービスが受けられる「ふくやまカップル・新婚応援パスポート」を交付する。 内容:LINEで「ふくやまカップル・新婚応援パスポート」を交付(紙交付も可)し、市内の協賛店舗で特典サービスが受けられる。					
	2	福山市子育て応援ウィーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月3日～23日を「子育て応援ウィーク」とし、その間、育児期の柔軟な働き方を推進し、子育てに温かい社会づくりや、「共働き・共育て」のき運情勢につながるような親子で楽しめるイベントを実施する企業・団体を募集する。募集に当たっては、地域の経済団体と協力し、家事・育児に関心の低い企業にも積極的な参加を呼びかける。</li> <li>・子育て分野で影響力が高い著名人の講演会等を開催し、市民や企業の関心度を高め、共働き・共育ての気運を醸成していく。</li> <li>・11月のこどもまんなか月間と連携して、こども・子育てにやさしい社会づくりに対する理解を深める。</li> </ul>					
<p>&lt;過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)&gt;          ・事業の認知度を高めていくために、特設ホームページなどを作成し、市全体に周知する。          ・登録者数と協賛店(ふくやまカップル・新婚応援パスポート)、参加企業・団体と参加者(子育て応援ウィーク)の増加につなげる。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚活イベントに参加してマッチングした組数		組	60 (R8年度)	68 (R7年度)
	この地域で子育てしたいと思う親の割合		%	96 (R8年度)	93.3 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R6年)	
	婚姻件数		件	1,730 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ふくやまカップル・新婚応援パスポート利用者数	人	累計3000 (R8年度)	1134 (R8.1)
	②	ふくやまカップル・新婚応援パスポート協賛店舗数	店舗	累計300 (R8年度)	73 (R8.1)
	③	子育て応援ウィーク講演会等参加人数	人	500 (R8年度)	550 (R7年度)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	—
	④	ふくやまカップル・新婚応援パスポート事業満足度	%	90 (R8年度)	33 (R7.5月)
	⑤	子育て応援ウィーク 講演会等参加者満足度	%	90 (R8年度)	100% (R7年度)
	⑥				
⑦					
⑧					